

『もっと老上、ずっと老上～学ぶ楽しさ 人のあたたかさ 明日への希望 をみつける学校～』

2020年度 老上小学校だより No.16(11月17日号)

老 おいかけやま通信

①おきなめあてにむかって ②いどみ つづける子 ③か ながえ 深める子 ④み とめ つなげる子 (校長 山崎 賢)

(学校だより、学年通信・ほけんだより、行事予定、下校時刻などは老上小学校HPでもご覧になれます)

(レジリエンスを育むために)

文脈を読む

情報の発信が多くなっていくにつれ、言葉尻をとらえてあれこれ批判する風潮がやたら多くなっているような気がします。インターネット上でのつぶやきや意見表明を事細かに調べあげて、見つけた一部分をとりあげて批判・批評するニュースや投稿がやたらに多いように思います。挙句の果てには、誰かが見つけて批判したことに同調して、SNSが炎上したなどということも、話題に事欠きません。

もちろんこれまでも放送業界を中心に、言葉には敏感に反応をしていました。そのため、放送禁止用語や発売禁止の歌など、いわゆる言葉狩りと言われるものも少なくありませんでした。フォーク・クルセダーズの「イムジン河」や美輪明宏さんの「ヨイトマケの歌」など、今では評価の高い作品でも、思想的な理由や歌詞の中の言葉が差別的だったなどの理由で発売・放送禁止となった時期がありました。その時代の政治的・社会的な状況で自由な表現が妨げられたことを思えば、少しずつ社会意識が成熟してきているという側面はあるでしょう。



しかし、社会意識の高まりとともに、いわゆる「正義」の名の下に、徹底的に表現者を追い詰めるような傾向が強くなっているのは気がかりです。もちろん差別をあおったり人権を軽視した発言は許されるべきではないのですが、表現の一部をとらえて、その人の人格まで否定することさえも許容してしまう主張や投稿なども珍しくはありません。さらに、その人を擁護する発言にもいわゆる「正義」の制裁を加えようとしているようにも見えます。このような社会の風潮について、脳科学者の中野信子氏は「自分が絶対的に正しいという過剰な思い込みから、異なる考えを持つ他人をバカと決めつけ、攻撃（バッティング）を加える」「人間は着実に知能が上がっているはずなのに、互いをけなし合い、不毛に消耗し合う正義中毒がどんどん重篤になっている」(※1)とも述べています。

多くの場合、ある場面の発言の一部の言葉について報道されるので、多くの人は「それはけしからん」と判断することが多くなりがちです。しかし、どのような状況で、またどのような話の流れで問題となる発言が出てきたのかについては、重要なことにもかかわらずあまり話題に上りません。いわゆる「文脈を読む」といわれることなのですが、SNSなどの短いフレーズの書き込みなどでは、なおさらその文脈が読めないのが、さらなる攻撃の対象となってしまう面も少なくないのではないのでしょうか。



意図的な差別は別として、多くの人は周りの人に配慮しながら話したり行動したりしています。しかし、自分なりに一生懸命生きていてもなかなか評価もされないし、認めてもらえないと感じることが多くなっているのも現実です。その

時に、誰かを攻撃することで自分の存在価値を認めてもらったような気になることがあるのかもしれませんが。前述の中野氏は、「自分たちの正義の基準にそぐわない人を、正義を壊す『悪人』として叩く行為に快感がうまれるようになっている（ドーパミンが分泌される）」とも言います。



どんな表現でも許される社会が本当に住みやすい社会なのかと言えば、そうではないはずです。テレビやインターネットだけでなく、多くの人が見たり聞いたりするような場で、個人や団体、また特定の地域や国などを排除したり侮辱したりすることは許されない社会であってほしいと願うのは多くの人の望むところです。しかし、一部の行動や発言だけを取り上げて判断するのではなく、「文脈を読む」ことが大事であることをもう少し私たちが自覚すれば、安易な誹謗中傷には至らないのではないのでしょうか。もちろん「文脈」には、その時の話の流れもありますが、それだけでなく、もっと大きな歴史的な流れの中で、間違った認識を獲得してきたかもしれないことやその結果としての発言であることにも目を向けられれば、もっと違った評価や表現の仕方が見つかるかもしれません。

多くのことでスピード化や合理化が求められることが多い中、文脈を読むことが大事であることを自覚することで、周りの人たちともうすこしギスギスしない関係性が作れるのではないのでしょうか。

(※1)「人はなぜ他人を許せないのか？」 中野信子 2020 (株)アスコム

12月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	11/30	12/1	2	3	4 6年修学旅行	5 6年 修学旅行
6	7 6年振替休業日 4,5年は 6時間授業	8	9	10 じんけんの日 歯科指導3,5年	11	12
13	14 4,5,6年は 6時間授業	15	16 学習参観日 (1~3校時分散)	17 2年生 バス乗車体験	18	19
家庭学習チャレンジ週間						
20	21 4,5,6年は 6時間授業	22	23	24 給食終了 全校5校時まで	25 終業式 4校時まで	26 冬季 休業日
27 冬季 休業日	28 冬季休業日	29 冬季休業日	30 冬季休業日	31 冬季休業日	1/1 元日 冬季休業日	1/2 冬季 休業日
1/3 冬季 休業日	1/4 冬季休業日	1/5 冬季休業日	1/6 始業式 4校時まで	1/7 3.6年2計測 4校時まで	1/8 1,4年2計測 4校時まで	1/9

※現時点での予定です。やむを得ず中止や変更となる場合があります。ご了承ください。

※学年行事については学年だよりで詳細をお知らせします。